

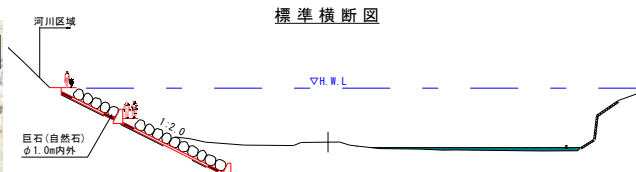
事業名：単独河川維持補修 巨石張護岸工

所属・係名 藤岡土木事務所・万場事業所工務係

1. 事業概要

【河川名】一級河川 神流川
 【箇所】多野郡上野村勝山地先
 (道の駅「上野」に隣接)

巨石張護岸工 L=74.4m ,SL=14.3~15.0m ,A=982.9m²



2. 現場の特徴【ステップ1】

- ・神流川は、奥多野の上野村、神流町を背後地とする河川である。
- ・沿川の土地は、あまり開発されていないため、自然がとても豊かである。

3. 事業目的【ステップ2】

- ①現場から何をみせるのか
奥多野の自然、景観に配慮した上野村の道の駅「上野」
- ②どこから現場自体をみせるのか
・神流川からの自然景観及び護岸工
・道の駅「上野」から見せる。
- ③目指すべき目標像
・周辺景観と調和した護岸工
・近隣住民の散策路や憩いの場としても利用できるような河川空間の確保
・地域コミュニティーの場として活用できる道の駅との協調

4. 配慮内容【ステップ3】 完成 (整備前後の写真やコメント等)、計画済・計画中 (想定される内容) >



道の駅 展望デッキ

- ・道の駅展望デッキから神流川に下りられるよう階段を配置
- ・周辺景観と調和するよう巨石(自然石)を護岸張材に使用
- ・景観に配慮しつつ、子どもの足がはまらないよう川砂利で護岸を間詰め
- ・通路表面は景観に配慮して歩きやすいよう鉄平石仕上げ
- ・散策しやすいよう導線幅1.5m以上を確保

